

理数科2年生 理数探究校内発表会

1月18日(火)13時50分～16時10分に、理数科2年生の「理数科 理数探究校内発表会」が本校体育館にて行われました。この理数探究校内発表会の目的は、「理数探究の成果を発表することを通して、研究方法や研究内容について理解を深め、学習意欲の喚起と理数科生としての意識の高揚を図る」というものです。

2年生の理数探究の18グループのうち数学・情報から1班、物理、化学、生物から2班ずつの計7班が体育館のステージで研究内容を発表し、その様子を理数科2年生と理数科1年生の生徒が視聴しました。各分野の発表後には、岡山大学の各専門の先生方から講評をいただきました。

発表した班のメンバーは、いかにわかりやすくインパクトが与えられるかを追求しながら発表することで、iコンピテンシーのうち「Ⅲコミュニケーション力」や「Ⅳ自律的に行動する力」を身につけることができました。

視聴した理数科2年生においては、自分たち以外の研究分野の発表を見学することで、iコンピテンシーのうち「Ⅰ情報分析活用力」や「Ⅴ垣根を越える力」を育成することができました。見学した理数科1年生においては、来年度に自分たちが行う理数探究に向けて多くのことを学ぶとともに、意識の高揚につながったことで、iコンピテンシーのうち「Ⅳ自律的に行動する力」や「Ⅴ垣根を越える力」を育成することができました。

研究の手法や発表の仕方、プレゼンテーションの方法を参考にし、それぞれの今後の活動に生かしてほしいと思います。

最優秀賞：ボールのバウンドと回転の変化の条件についての考察

優 秀 賞：渦電流ブレーキを用いたマスタダンパーの実用化の“基礎研究”

nナッチ数列の隣接二項間の比の極限

【生徒の感想(抜粋)】

- ・大学の先生や大勢の人の中で堂々と発表しており、その姿にとっても感銘を受けた。(1年)
- ・大学の先生からの質問にも怖じず的確な答えを返している姿がとても印象に残った。(1年)
- ・同じ分野の研究でも多種多様な研究テーマがあることを知り、これから課題研究を行っていく上での大きな指針となった。(1年)
- ・ステージで発表するのは緊張したが、自分たちが研究した内容を大きな場所で伝えられることができて良かった。(2年)
- ・自分の分野以外の人や1年生に、わかりやすく説明することを心がけた。なんとか伝えることができたのではないかと考えています。(2年)

